

シンポジウム

バイオプラスチックの最前線

プラスチック材料は、構造材料のみならずバイオ関連やナノデバイスの分野でもその重要性が再認識されてきました。一方で、最近になり、世界的コーヒーチェーン店がプラスチックストローの使用を廃止するなど、世界規模で高分子材料の廃棄に関する問題が深刻になってきました。名古屋工業大学では、学内研究推進経費により、産業や社会ニーズを先取りした研究支援を行っており、本課題に対しても積極的に取り組んでいく体制を整えたいと考えております。今回のシンポジウムは「バイオプラスチックの最前線」と題し、2名の当該分野に精通する研究者に、ご講演を頂きます。高分子を専門としない研究者および学生にもわかりやすくお話しただけようお願いしてあります。ご興味、ご関心のある大学・企業の研究者の方々はもとより、学生・大学院生のご参加を心よりお待ちしております。

プログラム

※都合により内容、時間が変更になる場合がございます。

開会挨拶

13:30-13:35
13:35-13:40

国立大学法人 名古屋工業大学 学長: 鵜飼 裕之
公益財団法人 日比科学技術振興財団 事務局長: 一色 英弥

招待講演

13:40-14:40
(休憩20分)

「未来を拓け! 生分解性バイオマスプラスチック」

東京大学 教授: 岩田 忠久

15:00-16:00

「構造多糖の低結晶化による ソフトマテリアルの構築」

鹿児島大学 教授: 門川 淳一

参加
無料

定員/200人

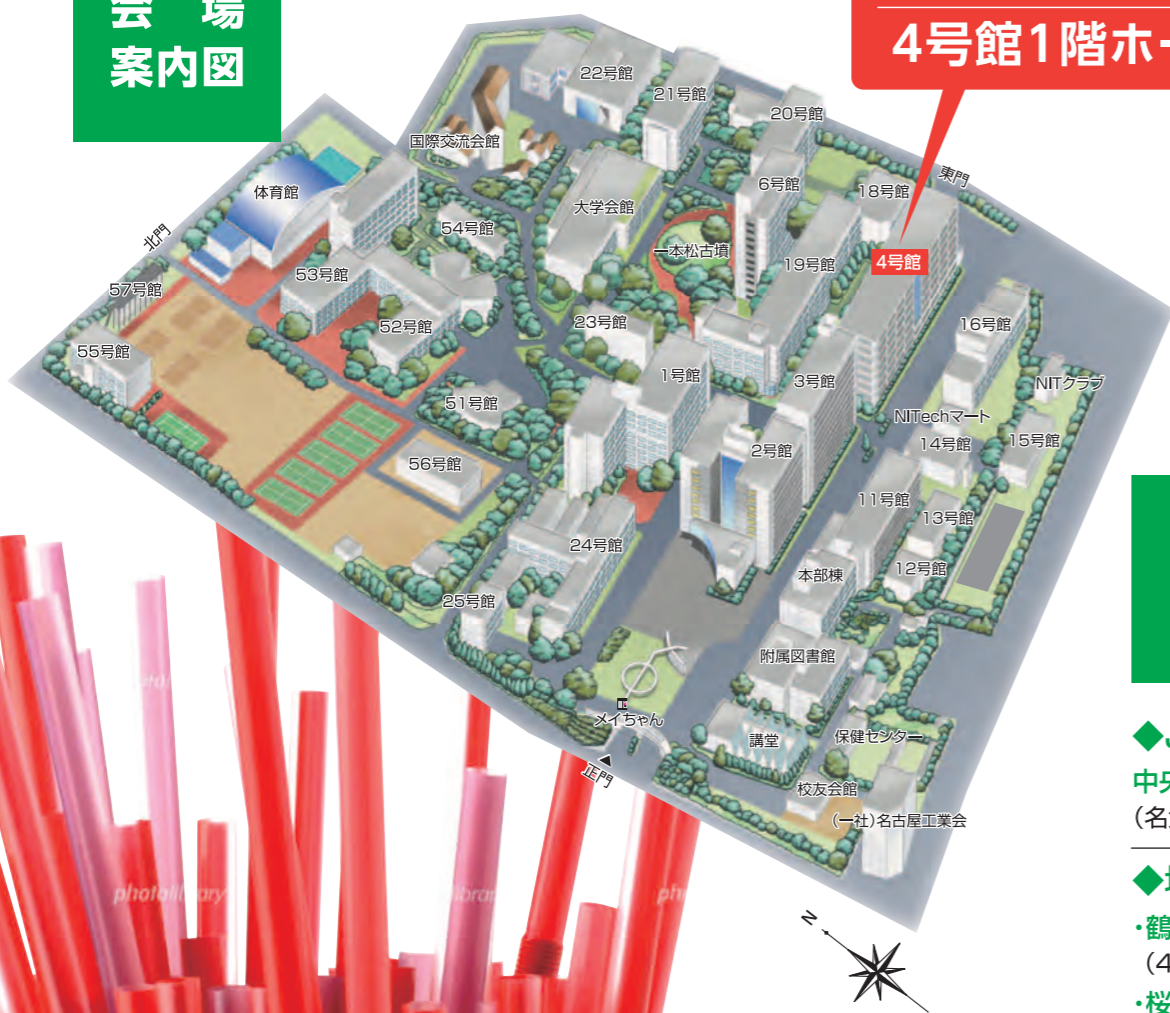
平成31年

1.18 [金]

13:30~16:00 (開場13:15)

名古屋工業大学
4号館1階ホール

会場案内図



シンポジウム会場
4号館1階ホール



交通機関

- ◆JR東海
中央本線 鶴舞駅下車
(名大病院口から東へ約400m)
- ◆地下鉄
・鶴舞線 鶴舞駅下車
(4番出口から東へ約500m)
・桜通線 吹上駅下車
(5番出口から西へ約900m)
- ◆市バス
・栄18 名大病院下車
(東へ約200m)
・昭和巡回 名大病院下車
(東へ約200m)



お申し込み 本シンポジウムにご参加希望の方は、ご所属・お名前を明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。

◆E-mail: takasu.akinori@nitech.ac.jp ◆お申し込み期限: 平成31年1月11日(金)

問い合わせ

国立大学法人 名古屋工業大学 生命・応用化学専攻 (担当: 高須)

466-8555 名古屋市昭和区御器所町 TEL・FAX: 052-735-5266 E-mail: takasu.akinori@nitech.ac.jp

主催: 国立大学法人 名古屋工業大学 公益財団法人 日比科学技術振興財団